

## 鴨川市経常収支改善緊急対策（令和7年6月）

### 1 目的

令和5年度決算において経常収支比率が全国1741団体中ワースト13位（102.2%）となった本市財政状況の改善を図るため、全庁体制により緊急の経常収支改善対策を講じようとするものです。

### 2 目標

経常収支比率について恒常的に100%を下回らせることを目標とします。なお、必要とする収支改善目標額は、令和5年度決算に係る経常一般財源等と経常経費充当一般財源の収支差を踏まえ240,000千円とします。

（単位：千円、%）

	経常一般財源等 (A)	経常経費充当 一般財源 (B)	収支差 (A)-(B)	経常収支比率 (B)/(A)
令和3年度	10,294,965	9,508,533	786,432	92.4
令和4年度	10,131,228	9,999,792	131,436	98.7
令和5年度	9,988,496	10,207,163	△218,667	102.2

### 3 取組内容

#### 《1点目》経常的な事務事業の緊急総点検及び抜本的な改革

##### ①事務事業の総点検及び改革対象事業の抽出等

本市の経常収支が緊急事態にあるということを全職員が認識したうえで、各課等においてすべての事務事業の総点検を実施し、経常収支の改善に資する新たな歳入確保や歳出削減が見込める事業の抽出とその効果額を算出します。

##### ②執行部ヒアリングの実施

前号により抽出された改革対象事業に財政課提案分を加え、執行部ヒアリングを実施します。当ヒアリングにおいて、歳入であれば既存予算からの増額又は新規設定、歳出であれば既存予算からの削減又は休廃止の方向性を決定します。

##### ③次年度以降の予算への反映

執行部ヒアリングで決定された内容を、各課等において次年度以降の予算要求に適切に反映します。

## 《2点目》緊急財政対策プロジェクトチーム

### ①プロジェクトチームの編成

以下の各事項について、関係各課等でプロジェクトチームを編成します。

- 《PT-1》 市税徴収率の向上 (歳入)
- 《PT-2》 使用料及び手数料の増額 (歳入)
- 《PT-3》 一般廃棄物処理手数料の増額及び可燃ごみの減量 (歳入/歳出)
- 《PT-4》 人件費の削減 (歳出)
- 《PT-5》 公共施設等総合管理計画の推進及び遊休施設の除却 (歳入/歳出)

### ②対策の立案及び実施計画の策定

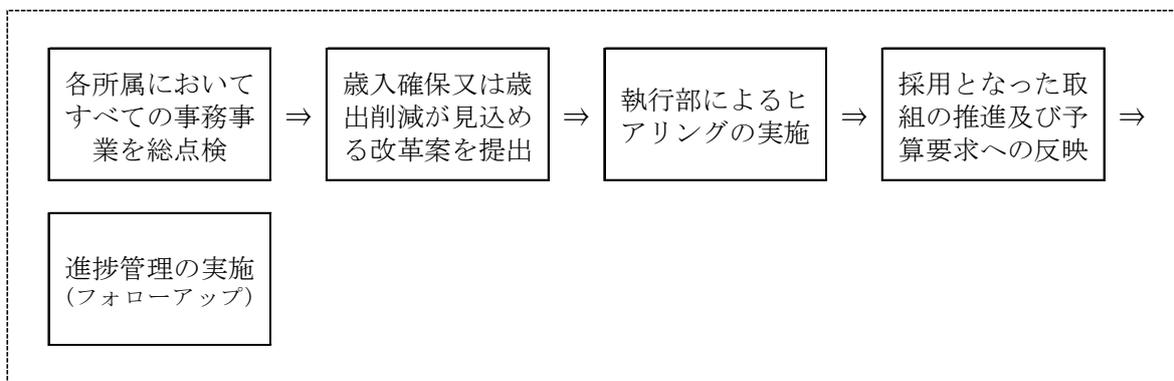
各プロジェクトチームにおいて、現実的かつ確実な歳入確保又は歳出削減につながる方策を立案のうえ、これを計画的に実行に移すための実施計画を策定します。

### ③次年度以降の予算への反映

関係各課等は策定された実施計画に基づく方策を遅滞なく実行に移すとともに、これを次年度以降の予算要求に適切に反映します。

## 4 全体の流れ、進め方

### 《1点目》「経常的な事務事業の総点検及び抜本的な改革」



### 《2点目》「緊急財政対策プロジェクトチーム」

